



現代日本の労働移民 について調べる



★ 関連キーワード

- 在留外国人
- 技能実習生
- 移民政策

「Paste (ぱすて)」とは？

ぱっと分かって、すっと頭に入る、テーマ別調べ方ガイドです。みなさんの学習をサポートする、総合図書館ラーニング・サポーター（LS）による作成です。レポート作成の際などにお役立てください

1. イントロダクション

1-1. 「現代日本の労働移民」とは？

「日本の労働移民」と聞くと、多くの日本人が「日本に来ている外国人」を想像すると思います。しかし、日本はそもそも明治維新の動乱期より海外に労働者を送り出してきた側でした。日本が労働移民を受け入れる側になったのは植民地の拡大とともに、植民地の出身者が日本にやって来るようになってからのことです。また、日本で本格的に外国人労働者を受け入れ始めたのは1990年代と比較的最近の出来事です。この「現代日本の労働移民」のばすてでは1990年代以降に日本に来た外国人の中でも特に労働者として来日している移民についてフォーカスします。

1-2. 学習するにあたってのポイント

現代日本の労働移民を考えるにあたり、主に二つの見方があります。移民の国籍から見る見方と、ビザ・就労形態ごとに見る見方です。移民の国籍から見るというのは、〇〇という国出身の人はいつ頃からどんな職業に就くために日本に来たのか、などと考えていく見方です。一方でビザごとに考えるというのは、例えば外国人技能実習制度を利用して日本で就労している外国人の方にはどんな特徴があるのか、などと考えていく見方です。「主に」と評しているように、ジェンダーや年代などを切り口としても見ることができます。自分の興味のわくどの方向から考え始めても良いと思いますし、色々な方向からも見ることでさらなおよいと思います。

ただ、学習を今から始める方には、まず自分がどの見方から考えるのに興味があるかを考え、いったん方向を絞り、そのキーワードが入っている論文や本を辿っていくという学習の仕方をお勧めしたいです。この方法をとると、自分の興味のある切り口における現在の研究の流れが分かりやすいと思います。

1-3. 一般向けに書かれた資料・読み物

■ 移民と日本社会：データで読み解く実態と将来像 / 永吉希久子著

日本で起こっている移民に関する問題が新書という形態でまとめられているので、概要を把握するのに良い本かと思います。

【書誌 ID=2004490540】総合図-A 棟 3 階 文庫・新書 089||CS||2580

■ 在日「外国人」読本：ボーダーレス社会の基礎知識（3訂増補版） / 佐藤文明著

タイトルで「基礎知識」と評しているだけあり、Q&A形式で、日本で暮らす外国人の方に関する基本的な疑問（「『外人』と呼ぶのを嫌がる外国人がいるのはなぜですか？」「気楽に使っている『日本人』とはそもそも誰の事？」など）を解消してくれているので、手始めに読んでみるのもいいかもしれません。

【書誌 ID=2004184911】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 334.41||SAT

2. 学習用資料

2-1. 事典・ハンドブック 類

■ 移民社会学研究：実態分析と政策提言 1987-2016 / 駒井洋著

かなり大部で、かつ、様々なテーマについて取り扱われているので、目次などから自分が気になるテーマを探して読んだり、参考文献に記載されている論文を見てみたりするのに良いと思います。

【書誌 ID=2004409397】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 334.41||KOM

2-2. 最初に読むべき資料：教科書・古典

■ 多民族化社会・日本：「多文化共生」の社会的リアリティを問い直す / 渡戸一郎, 井沢泰樹編著

出版年が 2010 年であり、やや古いのが残念ですが、日本で生活する外国人の方の生活の実態についてもたくさん書かれており、日本における移民にまつわる問題などにも触れられているので、この分野における過去の研究や論点などをざっと理解するのに良いかと思います。

【書誌 ID=2004173566】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 334.41||WAT

■ 国際移民の時代 / S. カースルズ, M.J. ミラー著 (原著第 4 版の翻訳)

「移民」に関するほぼ全ての本や論文において、この本のどこかしらは引用されているのではないかと思います。移民に関する研究をしようと思ったら遭遇する本です。そのため、早めに読んでおいて損はないはずです。ただし、内容がある程度難しいので、教科書のように手元に置いておく本としても良いかもしれません。また日本の移民だけに限定しているのではなく、移民研究全体の概論なので注意してください。

【書誌 ID=2004182851】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 334.4||CAS

■ アジア太平洋地域の人口移動 / 石川義孝編著

こちらも出版年が 2005 年であり、やや古いのが難点ですが、アジア全体の移民の流れ、日本の例、移民の概論などが凝縮されているので、ざっと読んでみるのにおすすめです。

【書誌 ID=2003669582】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 334.32||ISH

2-3. 最新情報が確認できる資料：主要雑誌・年鑑・Web ページ

■ 移民研究【電子ジャーナル ISSN=1881-0829】

沖縄移民研究センターが発行している『移民研究』という雑誌がデジタルで読めるサイト。様々な移民に関する論文が寄稿されているので、ある程度新しいものを見たかったら一度検索してみても良いかと思います。

■ 出入国在留管理庁 在留外国人統計

(http://www.moj.go.jp/isa/policies/statistics/toukei_ichiran_touroku.html)

2006 年以降の、日本に現在住んでいる外国人の方の国籍別・性別・年齢別・在留資格別・都道府県別の人口のデータを見ることができます。

2-4. その他専門書・学術論文等で注目すべきもの

■ エスニシティの地理学：移民エスニック空間を問う / 阿部亮吾著

日本にいるフィリピン人女性労働者の事例が凝縮されているので、その分野に興味があれば読んで

損はないと思います。

【書誌 ID=2004245133】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 334.41||ABE

■ 日本のエスニック・ビジネス = Ethnic businesses in Japan / 樋口直人編

日本で自分の出身国のアイデンティティを生かした商売をしていたり、同じ国出身の人たちでまとまって商売をしていたりする在留外国人の方々についていくつも特集されています。そのため、比較的マイナーな在留外国人の方についても理解を深めることができ、また、自分が特にどんな国の人に興味があるのかまだピンと来ていない人も様々な事例をみて興味を深めていくこともできる本かと思います。

【書誌 ID=2004285928】総合図-A 棟 3 階 学習用図書 334.41||HIG

■ 高畑幸「人口減少時代の日本における「移民受け入れ」とは：政策の変遷と定住外国人の居住分布」『国際関係・比較文化研究』14(1), 2015, pp.141-157.

(<http://id.nii.ac.jp/1417/00001437/>)

研究ノートのため内容は薄いですが、日本の移民政策の概要を掴むのによい論文です。

2-5. 有用なナビゲートツール：ブックガイド・リンク集

■ 移民・移動の人類学研究ガイド

(<http://cscd.osaka-u.ac.jp/user/rosaldo/030703migra.html>)

大阪大学 CO デザインセンター教授の池田光穂先生の個人サイト。移民研究に関する基本的な情報や URL などがまとまっているので、一度覗いてみてはどうでしょうか。

3. レポート・論文執筆用資料

3-1. 有用な検索キーワード

- ◆ 主要キーワード: 移民/労働移民
- ◆ 関連キーワード: 技能実習生/在留外国人/出稼ぎ/日系
- ◆ 補助キーワード: 移民研究/多文化共生/留学生/バイト

3-2. 二次資料類：検索サイト・書誌索引

■ ILO Global Estimates on International Migrant Workers: Results and Methodology

世界全体の労働移民の動きがまとめられているレポート。

■ OECD iLibrary (<https://www.oecd-ilibrary.org/statistics>)

OECD が発行している国ごとの統計資料を見ることができるサイト。日本の移民に関するページに行けば、日本の入管のデータを基にして、OECD 各国と比較したデータなどを見ることができます。

3-3. 一次資料類：史料集・全集・統計集・ファクトデータ集

■ 出入国在留管理庁 在留外国人統計

(http://www.moj.go.jp/isa/policies/statistics/toukei_ichiran_touroku.html)

日本の外国人に関する数字はここに集約されているので、何かしらデータが必要であればとにかくここから。

3-4. レポート・論文の書き方、学び方、引用・参考文献の書き方

■ ゼロからわかる大学生のためのレポート・論文の書き方 / 石井一成著

非常にわかりやすく読みやすく論文の執筆手順が解説されている本。

【書誌 ID=2004223287】総合図-A 棟 4 階 学習用図書 816.5||ISH

■ 阪大生のためのアカデミック・ライティング入門

([https://ir.library.osaka-](https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/cate_browse/?lang=0&codeno=journal&schemaid=3000&catecode=200180030)

[u.ac.jp/repo/ouka/all/cate_browse/?lang=0&codeno=journal&schemaid=3000&catecode=200180030](https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/cate_browse/?lang=0&codeno=journal&schemaid=3000&catecode=200180030))

阪大の先生方が論文の書き方をまとめてくださっているので、是非一読してみると良いかと思います。